

“2019 高知県ハムのつどいが開催されました”

「第18回高知県ハムのつどい」が令和元年6月16日（日）香南市野市町西野303-1、高知県立青少年センターの青少年ホールでにぎやかに開催され参加人数は県外局を含め124名とこれまで最高の参加人員でした。

平成30年度の事業報告と会計報告、令和元年度の事業計画及び予算の説明、コンテストの表彰、JARL 高尾会長、ターボハムログの作者浜田氏の講演もあり盛り沢山な内容となりました。

また、メーカー（八重洲、アイコム、コメント）の展示、CQオーム、H&C、ジャンク市の出店、お楽しみ抽選会も実施され、参加した皆様も退屈をせず1年間の四方山の話しを行い参加者相互の親睦が図れたのではないかと思います。

なお、四国総合通信局陸上課によるパソコンを使用した電子申請実演では、免許更新の時期到来者は別会場で電子申請をその場で行なえ、その他の相談も受けられ24名の方々が相談され、数名の方が実際に申請を行われて盛況でした。



JARL 高尾会長を囲んで全員の集合写真



JARL 高尾会長の開催挨拶



森田四国本部長開催挨拶



藤戸高知県支部長開催挨拶



四国総合通信局相談窓口



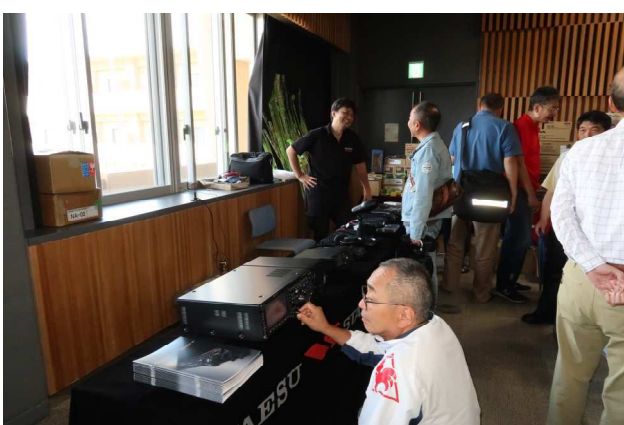
JARL 高尾会長講演中



会長は講演の中でハムは災害時の有用な通信手段と



アイコムブース(お客さんと商談中)



八重洲のブース(お客さんと商談中)



CQ オームのブース



コメットのブース



H&C ハムショップのブース(商談中)



ジャンク市 (JA5YOM)

2020の高知県ハムの集いにはアマチュア無線家、JARL 会員の皆様にもっと楽しんで頂ける様に企画を練って行いたいと思っておりますのでご意見のある方は支部長の方までメールをお願いします。